

円形デッキ愛称候補の選考について

1. 愛称募集結果

- ・募集期間 令和7年8月1日（金）～令和7年9月19日（金）
- ・応募者数 4,937名
- ・応募総数 10,030件

2. 選考のプロセス

- ・ご応募いただいた愛称をひらがな読みで一覧にし、応募数の上位200案程度を抽出しました。
- ・上位200案程度を、愛称の成り立ち（言葉の組み合わせ方）や愛称に込めた思いから、『よっかいちに円形デッキを表す言葉（リング、まる、わ）を組み合わせたもの』や『「こにゅうどうくん」や「大入道」、それらを総称した「にゅうどう」という言葉を使用したもの』などに分類し、応募数が多い上位グループを抽出しました。
- ・上位グループに含まれるすべての愛称（ひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット等）を委員会にて、市民に親しまれる愛称か、まちなかを象徴するような愛称か、呼称しやすいものか、四日市らしさのあるものか、円形デッキをイメージしやすいか、インフラとしての機能や形状を想起できるか、などの観点から検討を行い、9つの愛称を候補としました。

3. 選考結果

こにゅうどうリング（こにゅうどうりんぐ）	わいわいリング（わいわいりんぐ）
ソラニワ（そらにわ）	Wakka（わっか）
ニワミチリング（にわみちりんぐ）	わっかいち
四日市リング（よっかいちりんぐ）	WAにゅうどう（わにゅうどう）
よんまるテラス（よんまるてらす）	

4. 総評

今回中央通り再編事業のシンボルとなる円形デッキの愛称について、予想を超える多くの皆様から10,030件もの愛称をご応募いただきました。愛称に込めた思いを拝見しますと、多くの方が円形デッキの完成を心待ちにしていることが感じられ、候補を選出することは大変困難な作業となりました。

円形デッキ愛称選考委員会として今回、9つの候補を選定させていただきましたが、四日市市には最終候補とならなかったものを含め、応募いただいたすべての愛称を市民の皆さんにご覧いただく機会を設けていただきたいと思います。

円形デッキ愛称選考委員会

委員長 有賀 隆

委員 山路 和良

野村 昌嗣

佐藤 孝好

伊吹 有喜

荒木 秀訓